

グラウス掲示板(会員専用)

(/grouse/bbs)

グラウス会員の活動を紹介する会員限定の掲示板です。

【重要】teacup. byGMOのサービス終了について (//www.teacup.com/information/view?id=243)

投稿フォームを開く

新着スレッド一覧

« (?page=30&)	27 (?page=27&)	28 (?page=28&)	29 (?page=29&)	30 (?page=30&)	31
32 (?page=32&)	33 (?page=33&)	34 (?page=34&)	35 (?page=35&)	36 (?page=36&)	
» (?page=32&)					

全828件の内、新着の記事から10件ずつ表示します。

[606] 海金剛 マルチピッチクライミング (/grouse/bbs/606)

投稿者: K子

投稿日: 2019年 3月10日(日)19時18分3秒 [通報](https://my.teacup.com/inform?http%3A%2F%2F6807.teacup.com%2Fgrouse%2Fbbs%2F606) (https://my.teacup.com/inform?http%3A%2F%2F6807.teacup.com%2Fgrouse%2Fbbs%2F606)



(/grouse/img/bbs/0000606.jpg)



(/grouse/img/bbs/0000606_2.jpg)



(/grouse/img/bbs/0000606_3.jpg)

西伊豆、雲見にある海金剛へマルチピッチ・クラッククライミングをしてきました。スーパーレインは7ピッチあるルートで、眼下には真っ青な駿河湾が広がり、快晴の空と遠くに南アルプス、富士山とロケーションは最高でした！今回はレベルアップの為にガイドの方をお願いしてのチャレンジでしたが、クラック講習を3回受け、目標の為に何度も練習を重ねてのトライとなりました。全ての動きに無駄がなくとにかく早い！安全に登る為の動作などを実践で教わりながら非常に勉強になる山行となりました。次回は自分達で行けるように更に練習をしていきたいと思えます。

[603] 丹沢 塔ノ岳 (/grouse/bbs/603)

投稿者： **オダマキ**

投稿日：2019年 3月 8日(金)22時10分30秒 (https://my.teacup.com/inform?http%3A%2F%2F6807.teacup.com%2Fgrouse%2Fbbs%2F603)



(/grouse/img/bbs/0000603.jpg)



(/grouse/img/bbs/0000603_2.jpg)



(/grouse/img/bbs/0000603_3.jpg)

トレーニングとして表尾根から塔ノ岳へ。何と思いがけずスノーハイキングでした。今年も雪が少ない塔ノ岳とと思っていただけに嬉しいプレゼントでした。

[602] 雪まつり(雪山班)2日目は日光白根山 (/grouse/bbs/602)

投稿者： のんころ

投稿日： 2019年 3月 7日(木)18時37分52秒 [通報](https://my.teacup.com/inform?http%3A%2F%2F6807.teacup.com%2Fgrouse%2Fbbs%2F602) (https://my.teacup.com/inform?http%3A%2F%2F6807.teacup.com%2Fgrouse%2Fbbs%2F602)



(/grouse/img/bbs/0000602.jpg)



(/grouse/img/bbs/0000602_2.jpg)



(/grouse/img/bbs/0000602_3.jpg)

雪まつり、2日目、雪山班は日光白根山を目指しました。天候悪化が心配されましたが、ロープウェイを降りると日光白根山の山頂が我々を呼んでいました。登山口近くの神社で登頂祈願をして出発。順調に登りましたが、樹林帯を抜け、山頂直下の岩稜帯に差し掛かったころから、心配していた雪が舞い始め、風も強くなり、皆の顔つきが少し緊張気味になってきました。それでも誰も弱音を吐くことなく、全員が無事、登頂できました！山頂は狭い岩山で足場が悪く、風も強くて寒いことと言ったら！残念ながら集合写真を撮る場所がありませんでした。下山はいたって快調。七色平に寄り道してのんびりする時間もありました。今回は雪山の初心者からベテランまでが助け合い、全員で登頂でき、これがチームの力、そして、グラウスの力なのだと実感した山行でした。

[601] 雪まつり(雪山班)初日は玉原高原 (/grouse/bbs/601)

投稿者： のんころ

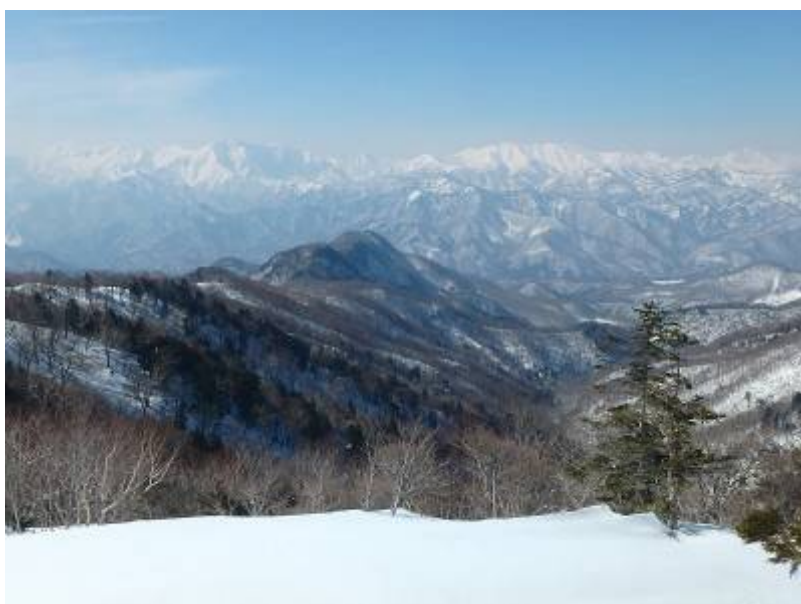
投稿日： 2019年 3月 7日(木)17時56分31秒 (https://my.teacup.com/inform?http%3A%2F%2F6807.teacup.com%2Fgrouse%2Fbbs%2F601)



(/grouse/img/bbs/0000601.jpg)



(/grouse/img/bbs/0000601_2.jpg)



(/grouse/img/bbs/0000601_3.jpg)

グラウス雪まつり、雪山班は初日は10人で玉原高原の稜線歩きを楽しんできました。スキー場からリフト2本を乗り継ぎスキー場トップへ(スキーの板を装着せずにリフトの乗ると、降りるときが怖い！)。

そこからは、たっぷりの雪を踏みながら、鹿ノ俣山を越え、獅子ヶ鼻山を目指しまし

た。途中で食べた、差し入れの玉子焼きのおいしかったこと！残念ながら、時間切れで目指す獅子ヶ鼻山にはいけませんでしたが、真っ青な空の下に広がる白い山々の景色を堪能しました。

[599] 巢雲山（宇佐美） (/grouse/bbs/599)

投稿者：オダマキ

投稿日：2019年 3月 3日(日)10時44分41秒 [通報](https://my.teacup.com/inform?http%3A%2F%2F6807.teacup.com%2Fgrouse%2Fbbs%2F599) (https://my.teacup.com/inform?http%3A%2F%2F6807.teacup.com%2Fgrouse%2Fbbs%2F599)



(/grouse/img/bbs/0000599.jpg)



(/grouse/img/bbs/0000599_2.jpg)



(/grouse/img/bbs/0000599_3.jpg)

リーダーの第2のふるさと北緯35度00分の街宇佐美駅から出発。「みかんの花咲くコース」とネーミングされているだけあってみかん畑の連続。しかし収穫する農家の人手不足から明らかに放置されている箇所多数。巢雲山は山頂が広く富士山の眺望ができな

かったのは残念だったが気分爽快。リーダーが過ごした学園の裏山から現在も子どもたちが元気に遊ぶ姿を眺めて安堵しているリーダーの姿が印象的でした。

[597] 日光澤温泉～鬼怒沼湿原 (/grouse/bbs/597)

投稿者： のんころ

投稿日： 2019年 2月26日(火)18時22分9秒 [通報](https://my.teacup.com/inform?http%3A%2F%2F6807.teacup.com%2Fgrouse%2Fbbs%2F597) (https://my.teacup.com/inform?http%3A%2F%2F6807.teacup.com%2Fgrouse%2Fbbs%2F597)



(/grouse/img/bbs/0000597.jpg)



(/grouse/img/bbs/0000597_2.jpg)



(/grouse/img/bbs/0000597_3.jpg)

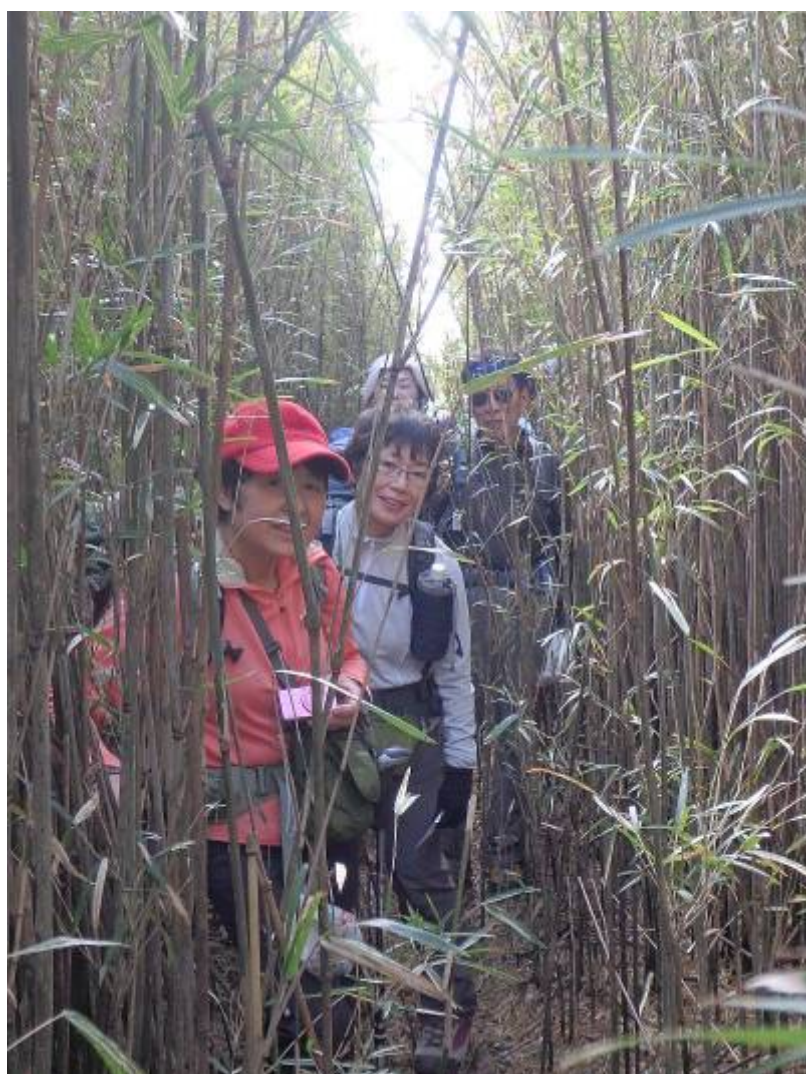
雪の鬼怒沼湿原に行ってきました。女夫淵温泉バス停からの長い長い遊歩道歩きは手白沢温泉の川上犬・岳が案内してくれました。途中で「遅い！」と、置いてきぼりにされたけど、その先の八丁ノ湯でちゃんと待っていてくれました。手白沢温泉との分岐で岳とさよなら。日光澤温泉は透明のお湯と白濁の湯の2種類。素朴で露天風呂もあり、の

んびりできました。(※露天風呂の写真は公序良俗に反する可能性があるのでここでの掲載は控えます。) 夕食も美味でした。ムクムクしたきれいな柴犬が3匹いました。翌日は鬼怒沼へ。トレースはバッチリ。しかし、たどりついた鬼怒沼湿原は風紋の美しい無垢の雪原。皆、思い思いに足跡をつけて楽しんだり、深雪にはまりこんで、もがいて喜んだり(?!)。下山後は宿でもう一度、露天風呂で汗を流してから、バス停に向かいました。帰りも八丁ノ湯で岳に再会。ここには岳の彼女・チョロちゃんがいるのです。残念ながら、帰りはバス停まで送ってはもらえませんでした。かわいいワンコに癒されました。雪山&温泉&ごちそう&ワンコと盛り沢山の楽しい二日間でした。

[596] 湯河原 星ヶ山～幕山 (/grouse/bbs/596)

投稿者： のんころ

投稿日：2019年 2月26日(火)17時23分19秒 [通報](https://my.teacup.com/inform?http%3A%2F%2F6807.teacup.com%2Fgrouse%2Fbbs%2F596) (https://my.teacup.com/inform?http%3A%2F%2F6807.teacup.com%2Fgrouse%2Fbbs%2F596)



(/grouse/img/bbs/0000596.jpg)



(/grouse/img/bbs/0000596_2.jpg)



(/grouse/img/bbs/0000596_3.jpg)

まだ2月なのに4月並みの陽気となった日、湯河原の星ヶ山から幕山を歩いてきました。地形図と実際の道がかなり違っており、みっしりと生えた笹藪に体ごと突進。まるで雪の中でホワイトアウトしたかのように方向感覚がなくなり、コンパスだけが頼り。笹をかきわけ、乗り越え、メンバー同士がはぐれないように、名前を呼びながら、なんとか通過したあとは、笹の中の細い細い道が天国に思えました。星ヶ山というなんとなく口マンチックな名前とは裏腹に、山頂は笹に覆われ、5人がやっと写真をとれる程度の広さでした。幕山の梅林は7分咲き。ふわりとした花の香りを楽しみました。

[595] 金峰山 (/grouse/bbs/595)

投稿者：オダマキ

投稿日：2019年 2月25日(月)22時52分37秒 (https://my.teacup.com/inform?http%3A%2F%2F6807.teacup.com%2Fgrouse%2Fbbs%2F595)



(/grouse/img/bbs/0000595.jpg)



(/grouse/img/bbs/0000595_2.jpg)



(/grouse/img/bbs/0000595_3.jpg)

雪を求めて金峰山へ。2月というのに富士見平小屋テン場は雪無し。小屋番の方はこんなに雪のない年は初めてだとのこと。雪は無いが大日小屋から稜線まではいやらしいアイスバーンと雪のミックス。樹林帯を抜けると絶景かな！金峰山登頂は初めてという人はもちろん全員360度の大自然を満喫しました。

[594] 八丈富士 (/grouse/bbs/594)

投稿者： **いつも青春**

投稿日：2019年 2月25日(月)14時14分56秒 (https://my.teacup.com/inform?http%3A%2F%2F6807.teacup.com%2Fgrouse%2Fbbs%2F594)



(/grouse/img/bbs/0000594.jpg)



(/grouse/img/bbs/0000594_2.jpg)



(/grouse/img/bbs/0000594_3.jpg)

2月21日～23日亜熱帯区の地八丈島に8名で行ってきました。
空港から眼前に広がる裾野の広い「八丈富士」の山容は、正に富士山でした。初日は、八丈富士に登り、お鉢巡りをして、下山途中「八丈富士ふれあい牧場」と夕日に染まる「八丈小島」が画になる眺めでした。牛達の悠々とのんびりとした様子に癒されました。2日目は「唐滝・硫黄沼」を観て三原山の頂へ、三原山の山頂は道標もなく眺望も今一でした。他の登山者にも逢わず静かな山歩きでした。最終日は、観光（八丈太鼓・植物園）と温泉を楽しみました。3日間レンタカー（品川ナンバー）で島中あちこちフル回転して時間を有効に使い全て予定の工程をこなし大満足でした。
観光中の一時だけ雨に降られましたが、お天気にも恵まれ・・・山よし、温泉よし、食事よし、景観よし、仲間よしと皆さん弾けるような笑顔の絶えない3日間を過ごし大々満足な山旅でした。

[593] 前武尊・荒砥沢滑降 (/grouse/bbs/593)

投稿者：zen

投稿日：2019年 2月25日(月)01時27分0秒 (https://my.teacup.com/inform?http%3A%2F%2F6807.teacup.com%2Fgrouse%2Fbbs%2F593)



(/grouse/img/bbs/0000593.jpg)



(/grouse/img/bbs/0000593_2.jpg)



(/grouse/img/bbs/0000593_3.jpg)

片品村の2日目。天気は快晴。オグナほたかスキー場を目指す。人気のスキー場だけあって、すでに第1、第2駐車場は満車で、第3駐車場へ。登山届をセンターハウスで提出した後、リフト4本を乗り継ぎ第6ペアリフト終点の1828m地点でシールを装着。前武尊山頂まで200mほどほどの急斜面をジグをきってシール登高。1時間20分ほどで前武尊山に到着。山頂は結構な数のボーダーや山スキーヤーで一杯。急いでシールをはがし、荒砥沢のコルに滑り降りるが、カリカリの固い斜面にモチベーションが下がる。しかし、少し標高を下げた地点からは雪質が良くなり、かつ先行者のいない斜面に自由にシュプールを刻む。1360m地点で雪で埋まった林道と出会ったところでスキー滑降は終了。シールをつけて緩やかな登りの林道2.6kmを約1時間歩きスキー場に戻る。長い林道歩きがあるものの、短時間の登りで長い距離と標高差を気持ちよく滑降できた山スキー日和だった。

« (?page=30&)	27 (?page=27&)	28 (?page=28&)	29 (?page=29&)	30 (?page=30&)
31	32 (?page=32&)	33 (?page=33&)	34 (?page=34&)	35 (?page=35&)
36 (?page=36&)	» (?page=32&)			

全828件の内、新着の記事から10件ずつ表示します。

お知らせ ([//www.teacup.com/information](http://www.teacup.com/information)) ・ よくある質問(FAQ) ([//www.teacup.com/faq](http://www.teacup.com/faq)) ・ お問い合わせ窓口 ([//www.teacup.com/inquiry](http://www.teacup.com/inquiry)) ・ [teacup.レンタル掲示板](http://www.teacup.com) ([//www.teacup.com](http://www.teacup.com))

© GMO Media, Inc.